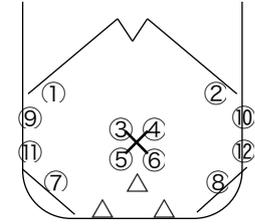
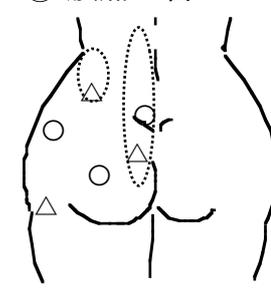


[6] 腰痛の慢性期 2. 灸や灸頭鍼を併用して

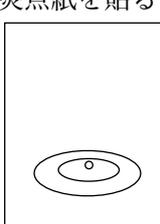
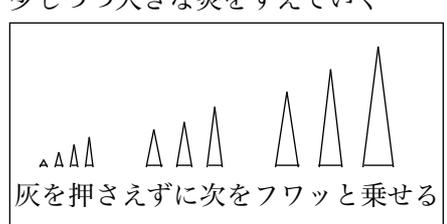
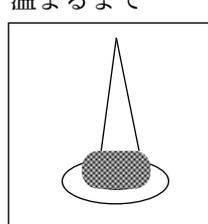
(1) 腰痛：慢性期の型＋灸・灸頭鍼

<p>①</p> <p>1. 慢性期の型 (+腰痛のツボ+動作鍼) 2. 慢性期診察+手の陰陽</p> <p>※.始めは1.、古いツボが特定したら2.</p>	<p>②</p> <p>灸・灸頭鍼</p> <p>手順：うつ伏せ→仰向け→手指 (糸状灸)</p>
---	---

(2) 腰痛のとき出やすい古いツボ

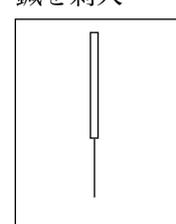
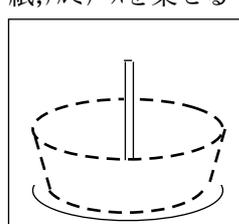
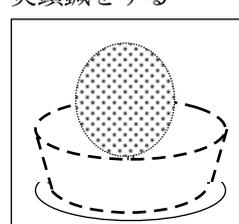
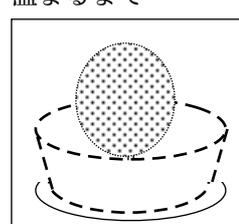
<p>① 腹の古いツボ</p>  <p>定番： 上下肓愈 章門 五枢-維道</p> <p>時々： 関元 衝門-急脈 横骨</p>	<p>② 腰痛の古いツボ</p>  <p>定番： 大腸愈 環跳 臀央</p> <p>時々： 腰徹腹 仙骨まわり 足徹腹</p>
--	---

(3) 補の灸：小さな刺激で、遠くを、ゆっくり、温める

<p>灸点紙を貼る</p>  <p>敏感なら2枚重</p>	<p>少しずつ大きな灸をすえていく</p>  <p>灰を押さえずに次をフワッと乗せる</p> <p>初めは胡麻粒大 → 底φ5mm高さ3cm</p>	<p>温まるまで</p>  <p>ホワワン・クニャア</p>
--	---	--

体全体の力が抜け
気持ちよくグター
となるまで

(4) 補の灸頭鍼：鍼を通して熱を深部に届かせるつもりで

<p>鍼を刺入</p>  <p>奥の硬い痞り まで</p>	<p>紙,アルミケースを乗せる</p>  <p>葉書厚紙+アルミケース (+皮膚上に枇杷葉)</p>	<p>灸頭鍼をする</p>  <p>灸頭鍼用艾(径2cm) (灸頭鍼用炭艾)</p>	<p>温まるまで</p>  <p>体全体の力が抜け ホワワン・クニャア</p>
--	---	---	---